

大阪マラソン2025

【出場結果】

実施日：2月24日（月・祝振）

コース：大阪府庁前～大阪城公園内 大阪マラソンコース
（日本陸上競技連盟（日本陸連）・ワールドアスレティックス（WA）／国際マラソン・
ディスタンスレース協会（AIMS）公認コース）

出場者：小林 航央

リザルト：

	小 林
タイム	2:17'37" (自己ベスト)
順位	79位／1,867名(陸連登録の部)

【レポート】

昨秋の大田原マラソンでマラソンデビューを飾った小林が、自身2回目のマラソンとして大阪マラソンに出場しました。

本大会は、東京2025世界陸上の日本代表選手選考競技会に指定されており、国内のトップランナーが代表の座を狙ってレースに出場し、国内大会では最上位レベルの大会となるため、小林も大田原マラソンでマークした2時間20分8秒の自己記録更新を狙ってレースに臨みました。

気象コンディションは、寒波の影響を受けてスタート時の気温は5度となり、寒さを感じる中でのスタートとなりましたが、風が比較的落ち着いており、走るにはまずまずのコンディションの中でレースはスタートしました。



国内外のトップランナーが日本記録を更新するペースで駆け抜けます



10 km地点。集団を引っ張る小林

小林は、序盤のペースを1 km 3分10秒前後でラップを刻み、小集団を引っ張る形で10 kmを31分34秒で通過すると、表情にも余裕が感じられる中、その後もほぼイーブンペースでラップを刻み、ハーフマラソンを1時間7分22秒で通過、記録を狙うには理想的なペースでレースを進めました。



25 km地点。集団の中で余裕を持ってレースを進める小林

25 km以降は小雪が舞い始め、向かい風と寒さを感じる中、1 km 3 分 20 秒程度のラップに落ちたものの、快調な走りは最後まで衰えず、見事に自己記録を更新する総合 79 位 2 時間 17 分 37 秒でのゴールとなりました。



初マラソンの快走に続き、自己記録更新おめでとう！！

【総 評】

今回、2 回目のマラソンにチャレンジした小林は、春のトラックレースでは中距離ランナーとして 1500m で日本選手権出場を果たし、秋の駅伝シーズンになると 5000m では 13 分台、10000m では 28 分台をマークして中距離から長距離まで全ての距離でマルチな活躍を見せてくれましたが、マラソンでも 2 回目のレースで 2 時間 17 分台をマークする活躍を見せました。

次のレースは 1 ヶ月後に福井県で行われる、ふくい桜マラソンを予定しており、レースまで短い調整期間となりますが、しっかりとコンディションを整えて、来年度の東京マラソンでエリート枠が狙える 2 時間 16 分切りを目標にレースに挑みます。

今年度も残り僅かな活動期間となりますが、来年度のレースも見据え、チーム一同、日々のトレーニングに邁進して参ります。

引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上